

学位被授与者氏名	呉 燕 (ご えん)
論文題目	江戸時代の料理書に見る中国食文化
論文審査結果の要旨	<p>本論文は、これまで漠然と使い分けられてきた「精進」「普茶」「卓袱」の定義について考察するとともに、江戸時代の料理書から「精進」「普茶」「卓袱」の中国料理346品目の材料や調理法に関する詳細なデータベースを作成し、時期的変化に注目し具体的な検討を行ったものである点に優れた実証性と説得力を有している。ただし18世紀清朝中国本国の食文化との比較、とりわけ福建料理と江蘇・浙江地方についてはいくつかの不十分な点があることも事実であり、最終試験においては</p> <ul style="list-style-type: none"> ①台湾における研究が踏まえられていない。 ②序論が羅列的で問題提起が明確に提示されていない。 ③「日本化」の説明が明確でない。 <p>といった意見が出た。</p> <p>令和2年3月2日に、北九州市立大学北方キャンパス3号館3-320教室において、審査委員全員出席のもとで最終試験を実施して学力を確認し、論文の説明を受け、質疑応答ののちに、全員一致で当該論文が修士(国際学)として十分な内容であると判定した。</p>